

きらめき朝日

令和7年12月8日号

校長 横井 真人



年の瀬も迫ってきました 今年のご協力に感謝申し上げます

◇□2学期も充実した日々を送ることができました□◇
スローガン「煉」(れん)のもと行われた
体育祭と文化祭

体育祭



今年度は10月3日(金)の平日に開催しました。西村山の各学校でも行事の平日開催が増えてきました。最近の部活動の地域展開とも相まって、外部で活動する生徒が増えてきたことや、連続7日間の登校にすると生徒にも疲れが見えるということで、土日に行わない行事も作ろうとしたからです。どうしても保護者の方にきていただきたいところは休日での開催を続けていますが、それは年間の2回(PTA総会と文化祭)だけになりました。 体育祭前日までは、雨の日も多く心配ましたが、体育祭当日は、天候に恵まれ、爽やかな秋晴れの中での体育祭となりました。平日にも関わらず、多くのご来賓と保護者の方のご来校を得て、実施することができたことに深く感謝申し上げます。

昨年度から単学級の学年となり、競技をどうするか、応援をどうするか頭を悩ませましたが、一つ一つの課題を、実行委員会で十分話し合い、今後も持続可能な体育祭の内容となりました。

少子化が続く中で子どもたちの数はだんだん減少していくのはとても悲しいですが、簡単に「昨年と同じ」にはせず、毎年の状況の中で工夫を凝らしながら、やりがいのある体育祭に育てていこう、そんな想いを確かめた1日となりました。

準備期間中に、新人戦もあり実行委員会や応援団幹部の皆さんも大変になりましたが、気持ちを切らすことなく体育祭前日までしっかりと準備をすることは素晴らしいと思います。

体育祭当日は、応援団幹部を中心に自軍の勝利を目指して必死に競技し、応援する姿、そして、競技終了後に両軍が互いに頑張りを讃え合う姿は青春そのものでした。一人ひとりが成長を実感することができた体育祭になりました。

文化祭



今年も11月3日(月)の文化の日に、朝日中文化祭と朝日町芸術文化祭を創遊館で合同開催しました。

たくさんの方々からご来場いただいたことは、素直にうれしかったです。また、今年も朝日町が誇る町の文化を見られたこともとてもうれしかったです。文化にどっぷりはまつた1日となりました。

昨年いただいたご指摘をもとに、会場の配置や案内係、受付の工夫など、できることは精一杯させていただきました。今後も建設的なご意見をよろしくお願ひいたします。

さて、子どもたちの活躍はいかがだったでしょうか。私も教員となって30年を超えますが、子どもたちからは毎回パワーをもらうし、さわやかさを感じます。この行事は、他の学校に真似できない朝日中しかできない行事です。

朝日町の誇りとして今後も継続してもらえばと思います。この場をお借りして、この文化祭の実現にご協力いただきました全ての皆様に感謝申し上げたいと思います。

